第2834号　（昭和30年1月22日第三種郵便物認可）　常磐毎日新聞　（夕刊）　（日曜休刊）　昭和34年9月30日（水曜日）

常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電(代表)2104番
2105番

福鶴 フクツル
本馬酒造店
平市電話（高久）5番

天気予報

今晩北よりの風、晴時に曇り
明日北後東よりの風晴後曇り
海上今晩明日ともおだやか。

温泉郷建設に乗出す

内郷市に引湯を交渉

平市議会温泉誘致特別委員会

平市議会温泉誘致特別委員会（委員長強口唯七郎氏）ではこのほど市役所議員控室で会合、温泉誘致の具体策などについて協議した結果、平市の温泉郷建設は内郷市にヘルスセンターが建設される以前からの懸案であり、ことに平市自体が今後商工業、文教、観光等の充実によつて常磐地区の一大消費都市を形勢するためには欠くことのできない事業であるとし、今後は強力な市民運動を展開してもその誘致実現に努力することを決めた。なお現在の第一目標である内郷市との引湯交渉が不成功に終るようなことがあれば平市独自でボーリングをおろし、温泉の実現をはかるという強い態度を打ち出し今後の動きが大いに関心を集めている。

このため同委員会では近く新潟県などの先進類似都市を視察することになつているが、現在までの調査によると、内郷市のヘルスセンターが使用している常磐炭砿の放湯は、常磐市の財産区とは関係なく、常磐炭砿自身も捨てた湯の処置については関知しない態度を示しているので、問題は河川敷使用許可権を取得してこの放湯を活用している内郷市の腕三寸に秘められているという見方もある。とくに厚生省が調査したところによるとミヤの放湯は湯質も常磐市の湯本温泉とは異るということである。この平市の協力要請に対し内郷市ではあくまで常磐市の財産区と関係あるとして渋つているが、一般には「あれだけの豊富な湯をヘルスセンターの一人占めて放流してしまうとはもつたいない話だ地方の発展のためにも島国根性を捨てて大いに活用すべきだ」という声は高い。

ボーリング探湯も計画
商店街発展のためにと

平市ではこの微妙な放湯利用問題を解決するため沼田内郷市長と話合うことになつているが、一部にはこの内郷市をせつとくするもしないも要するに平市の出方一つにある。捨てるものだから誰が使つてもモンクはあるまい俺にもよこせの一点張りではおそらくラチがあくまいという見方もある。このため同委員会では第二目標として独自でボーリングをおろし湯脈を探すという計画も本気で検討をはじめたわけである。これができればどこからもケチをつけられないし、どなたの顔色をうかがう必要もないのだから最良の策ということになるわけだが、そのためには何といつてもボウ大な資金がいるし、探すにしても今日あすというわけにはゆかない。そのボウ険を押し切るだけの勇気が平市にあるならそれをそつくり現在あり余るほどしかも目の前に放流されているものを利用するためにつぎ込めば不可能なこともないのではないかということのようである。いかなる障害も排除して目的達成に努力するという委員会にはこの点の見通しについても相当の自信があるようにもみられる

強口委員長

温泉は必要
強口委員長談

委員会としては今までもいろいろと検討し調査して来た。内郷市とも話し合つたがまだ了解という段階ではない。これから更に腹を割つて平と内郷、内郷と常磐などという縄張り争い的な考え方からではなく常磐地区という大きな観点から話し合つて行きたい。東西の巨頭会談ではないが話し合えばお互にわかると思う。過般の温泉診断でもより多く活用すべきであると指摘されたように大きく宣伝し、客を集めるためには常磐地区が一つの温泉境にならなければならない。とにかく温泉は開発すべきである。また平市としても必要なのだ。どうしても交渉が成立しないときは平市独自でボーリングしても温泉をつくることになるかも知れない。が、いまはとにかくあるものを皆んなでより広く活用できるように全力をあげる。

議会傍聴 あれこれ

選挙民には弱い議員連
大見え切る樋口助役

○…平市の支所廃止案は区長連の大挙反対陳情でどうやら格下げ存置でお茶をにごしそうだ。支所の格下げや廃止論は今に始まつたものではなく、相当賛成論が多かつたものだが、やはりイザとなると惜しいものであるのかも知れない中野二郎議員の言を借りれば「支所があれば昼休みにチヨツコラ野良着でも用が済む。本庁一本になつたら、先づ着物からしてオメカシして出かけなければならない」ということである。着物を着替えて町に出てくることが主婦にとつて苦痛となるか、楽しみになるかは微妙なところ。あるうちはあまり利用しないものでも、壊したり捨てたりするとやはり不自由する場合もある。が、それではいつになつても改革はできない。物事には思い切ることも大切なのだが…

○…三役の退職金制定が大分つつかれた。四家議員などは「働きのある市長も、ない市長もそれでは同じになる。諸橋市長はこんどこそ市政に死命をかけてやると言明したのだから、相当の発展が期待される。今更退職金を決めてかからなくとも、そのような市長に対してはズンとはずんで出せるようにしておいた方が良いのではないか」とひにくつていたが、お手盛りといわれても仕方のない立場にある市長や収入役はすつかり恐縮気味。樋口助役だけが質問を一身に受けて弁明これつとめた。東京都知事の退職金、二期で一千六百万円がマスコミの批判にさらされている矢先だけに、時期が悪かつた感もある。

○…注目の機構改革では、部長制廃止をめぐつていろいろとカンぐつた話題も出た。この問題では先進都市まで視察して熱のあるところをみせた総務委員会のある議員さんの弁によると「部長制もある段階では必要だろうが、今の平市ではその必要がない。他市の場合も長老のやり場がなくてウバステ的に部長制にしたというところもある。平市はいまですらウバステ人事を批判されているのだから、部長制を考える前に先づ現在の課を若返らせ、強化することが先決だ」ともいう。新設の市長公室にも早くも長老級の寄せ集めを心配するムキもあるが、実施は十二月末からというのだからとり越し苦労であるかも知れない。

○…部長制を廃止して課を強化するというが、それで統制がとれるかという質問もでた。平は各課それぞれに勝手な熱を吹いている。市長級が何人もいるんだ……上役にへつらつてさえいればつとまるんだから……等の批判も代弁したのだろう。「私はそのために助役になつたんだと思う。部課を廃止しても各課に適材をあてて強化してその責任制を確立すれば十分統制はとれる。それで統制がとれなければ私はその任でないということになりますから、いさぎよく引下る」とやつた助役の答弁もよかつた。その意気で大いに沈滞した役所の志気を鼓舞して貰いたいものだ。それにしてもこの答弁、議員さんにではなく役所の指導的立場にある吏員さんに聞いて貰いたかつたとは、傍聴席の声。都々逸の「あくじやないが「あきらめの悪いやつだよ……」なんていわれないうちが花である。

平市議会再会

格下げして存置
委員会で決る
神谷、飯野の両支所

議案の委員会付託で休会されていた平市九月定例市議会の本会議はきよう三十日午後一時から再開、各部委員長から付託議案についての報告、これに対する質疑があつて表決に入つた。なかでも機構改革にともなつて支所を出張所に改めて飯野、神谷両支所を廃止することに対し、両地区民が反対運動をはじめたため、総務委員会が二十九日検討を加えた結果「住民の希望などもあるので、両地区に出張所を存置する」ことを決め、本会議にかけたが、決定通り議決された。また提出議案のうち市営道路事業等負担金徴収条例について建設委員会は地方自治法第二百十七条三項に違反していると継続審議にして内容を検討のうえで公聴会を開き、十二月定例会に提案することを決めたほか一部修正が行われた。この負担金徴収条例を地方自治法は「分担金を徴収する条例は普通地方公共団体の議会の常任又は特別委員会で公聴会を開き、利害関係を有する者又は学識経験を有する者等の意見を聴かねば条例を設け又は改正することができない」とうたつており、市当局としてはこの公聴会も開かずに議会に提案したため違法であると問題にされたもの。

【写真はまばらの街頭署名運動】

街頭署名運動始む
「公営バス運行」実現の

石城五市公営交通事業組合（管理者諸橋平市長）ではバス免許の促進をはかるため五市一丸となつて十五万人を目標に署名運動を展開しているが、平市ではきよう三十日から平駅前での街頭署名に乗り出した。この運動に通行人をはじめ市民などはあまり関心がないよう。署名者もまばらといつた状態であるため、係ではこれでは目的の署名に達するのもよういでないと思案顔にくれている。

平小中校長会の行事決る

平市内小中学校の校長会は、このほど平二中で開き後半期の行事について協議した結果、次の通り決めた。

◇小学校長研修会（十一月）◇中学校技術家庭研究発表会（十月二十七日平三中）◇中学校学力向上研究発表会（十一月六日平三小）◇中学校保健教育中間発表会（十月十一日平二小と十月十三日平一中）◇文明座の劇＝野口英世の物語（十月二日平一中午後一時半、三中、二中）◇小、中、高校の校長会（十月三日平一中）

農改推進員の協議会

平市は農業（生活）改良推進員協議会を十月二日から各地区で実施するが、提出事項は❶稲作十傑競技会開催❷三十五年度水稲早植栽培普及推進❸畑作除草剤の使用❹農事試験場の拡充整備についてとなつている。▼十月二日＝夏井、高久、神谷地区▼三日＝赤井地区▼五日＝豊間、草野、飯野、旧平地区。

古川収入役を再選
勿来市会
教育委員に山崎氏

勿来市議会九月定例会の三十日は注目の収入役、教育委員選任についての同意を議会に求めたが、教育委員には山崎登氏（錦町）＝元市議会議長＝が選任されたあと、収入役には古川二郎現収入役が満場一致で再選された。古川氏は銀行生活二十二年、収入やくは昭和二十年から五期にわたる経験があり収入やくとしては信頼を持てる人といわれている。一部の人のあいだから勇退を噂されたが、市の監査員などはきちょう面さを認めていたので比較的スムースに再選されたわけだ。また氏が永年銀行人あるいは収入やくとして一つの間違いもなく過して来たのは最大の利点であつたようだ。

【再選された古川収入やく】

昭和の初期植田町にあつた磐東銀行の支配人代理を歴任後、東邦銀行平支店の副長として活躍昭和二十年植田町やく場の収入やくに迎えられてから五期という永い月日を公務に尽した人。

全校生にミルクの給食

内郷市綴小学校（米本実校長）では毎日全校生徒、九百八十人にミルク配給を行つている。子どもたちに栄養補給をしようと綴小PTA会長瓜生正明氏ほか五百七十人の会員が一戸当り四百円をだしあつて二十五万円集め、これを毎日のミルク代に当てているもので、子どもたちは毎日ミルクを飲めると喜んで登校している。

米本校長の話「PTAの心ある御協力を得てやつております。子どもたちの栄養補給は、ただちに労力向上として現われてくることになり喜んでいる」

石城地方は三千五百万円
15号台風の被害は大

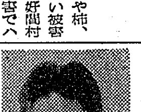
台風十五号による石城地方の農作物被害は、その後の調査でさらに増えた。県石城事務所経済課が二十九日までにまとめた管内の被害状況によると、総額で約三千五百八十一万四千円が見込まれ、流失埋没をはじめ土砂流入、浸水や倒状などの被害を出した。このうちでも水稲が一番大きな被害を受け刈入れ前の晩生種はとくにひどく最高五〇％の減収が見られる。品目別による被害状況では平市の神谷、飯野地区をはじめ好間村、四倉町の大浦、大野、磐城市の泉、小名浜などの地区で倒状による水稲四百八十七ヘクタールが被害を受け、三百七十トンの減収、金額にして約二千四百七十九万円。

また、収穫期にある秋野菜や柿、それに晩生種のナシもひどい被害を受け、そ菜地帯の平市、好間村勿来、磐城の各市町村は風害でハクサイが三百三十三万六千円、ねぎ二百六十八万八千円、ダイコン二百三十四万四千円、ナシ二百六万四千円、ホウレン草四十一万円柿十八万円の被害が見込まれている。

隣保館で運動会

四倉町隣保館保育所（所長鈴木重顕氏）は、二日午前九時から当館庭で幼童七十人の秋季運動会を開く

平の車が崖から転落
一人は即死、三人軽傷


死亡した阿部さん

二十九日午後、東白河郡の御斉所峠で平市のハイヤーが高さ八メートルの川に転落して一人が即死、三人が重軽傷を負つた。

二十九日午後三時ごろ平市田町大塚運動具店大塚栄太郎さん（三四）と同店員松崎栄治さん（三七）同市鍛冶町飲食店「いき成」店主阿部正男さん（四〇）は運転手の永井寛さん（二九）＝内郷市高坂町＝の運転する大塚運動具店所有の小型ハイヤーに乗つて郡山市から帰る途中、東白河郡古殿町松川字八ケ久保地内の国道、御斉所峠にさしかかつたさい、前車輪が路上の石を踏んでバウンド、ハンドルを切りそこねてそのまま高さ八メートル下の鮫川に転落した。急報を受けた石川署では加藤次長ら署員八人が現場に急行して救出作業にあたつたが、阿部さんは同三時四十分ごろ死体となつて発見された。また大塚、松崎、永井さんの三人は通りかかつた常磐交通バスの運転手や部落民に助け出されて同町竹貫の県立竹貫病院にかつぎ込まれたが永井さんは頭と顔に全治二週間の裂傷大塚さんは全身打撲で二週間、松崎さんは頭部裂傷で二週間の傷を負つた。

大塚さんらは同日朝、平市を出発して郡山市で用事をすませての帰り道で運転手の永井さんがいねむり運転をしていたものとみられる。

小野町行バス
旧城跡まわり

常磐交通は、十月一日から一月末までの四カ月間、平市胡摩沢地内県道が舗装工事で交通止めになるため、平－小野新町線のバスを旧城跡－北目を通つて白河橋にぬける線で運行する。このため旧城跡－北目間は路巾がせまいので、三坂線を利用する乗客に要望している。

条件付で企業再開
矢ノ倉炭鉱
組合も整理、配転認む

会社からの閉山通告による人員整理問題でもめていた内郷市白水町矢の倉炭鉱（経営者矢郷倉蔵氏＝従業員二百二十八人）では、このほど団交を開いた結果、会社は最初の閉山通告を撤回、条件付で企業の再開を行うと再度通告した。これに対して組合側（稲高政輝組合長）は臨時大会を開いて協議、不満であるが会社通告を承認することになり、去月二十五日以来の騒動にピリオドを打つた。

会社の通告によると従来通り同炭鉱に残つて再建する百六十五人を残して、五十七人を同系炭鉱への配転、五十八人を退職させることになつた。このため退職者を除いて一たん退職の形をとり、新ためて採用するという方法で、再建する百六十五人に対しても勤務年数を中止し、有給開始も新規採用の時とするなどで、継続となるのは各種保険だけ。とくに再建のために一時金を直接夫一千五百円、間接夫一千二百円、坑外九百円、保安坑夫四百円を支給する。配転者には転籍支度金を八百円から最高二千円まで支給するが直接、間接夫の場合は有給休暇残りを含めて二十万円を別途に支給する。また退職者一時金は四千円から一万二千円までを三カ月後に支給するが、勇退者にはその都度退職一時金を支給する。この場合臨時夫はその半額となつている。

各種自動車運転免許合格者

さる二十二日小島試験場で行つた各種自動車の運転免許合格者が二十八日次のとおり発表された。

◇普通 野木徳重、高橋宗之助、赤津力雄、阿部省一、渡部一男◇小型四輪 渡辺豊太郎、比佐武、深津勝、冠木豊、馬目政俊、大釜俊男、船尾けい司、中村英雄、新井和雄、舟山じゆん也、山本敬二郎、木村宗白◇自動三輪 小平一治、根本文夫、遠藤重政、木村英男、遠藤誠、磯上保修、鈴木照助、会田勝久、三瓶隆、沼田伍郎、下山田義雄、小松貢、渡辺大江、菅崎栄、大崎万吉、大塚弘、台正昭 ◇自動三輪 平子満、宗像宏、柳沼昌寿、菅野盛、猪狩良助 ◇側二 村上浩◇自動二輪 磯細夫、松崎喜一、舟山じゆん也、斎藤一郎 ◇軽自 佐藤日出男、吉田忠次、麻原秀雄、瀬塚守、大須賀文治、鈴木政治、松田正助、奥村良昭、佐藤正男、木田幸男、池田光信、塩キミ子、菊地光男、菊地忠一、菊地秀男、高木正忠、佐藤武夫、三川良男、吉田稔弘、久保田正治、鵜沼貢、四家信直、吉田三男、高川良之助 ◇普通小山新太郎 ◇小四遠藤寛 ◇自動三輪 明田宗弘

小林内郷捜査係長が県本部転勤

内郷署捜査係長小林利明（警部補）は二十七日付けで県警本部捜査第一課に転勤する。出発は二日午前八時四十二分内郷駅発。

神社総代人会の総会

石城地区郡市連合神社総代人会の第六回総会は十月二日午前十時から平市公会堂日本間で開き、影山正治氏の講演がある。

魚菜市況
（単価キロ当り）

▽ブドウ（六K入）	四五〇～二五〇
▽ナシ	五五～一五
▽イチヂク	一〇〇～五〇
▽バナナ	二八〇～二五〇
▽カキ	六五～三五
▽タマゴ	一三●五～一〇
▽リンゴ	一二五〇～三五〇
▽ホウレン草	一八～一二
▽ジャガイモ	一六～一〇
▽サトイモ	四五～二〇
▽キュウリ	三三～一〇
▽ナス	一八～一三
▽ニラ	一六～一三
▽タマナ	二〇～一三

水石山周辺を禁猟区
観光資源の野鳥を保護

地元の猟友会が三年越しに陳情を続けてきた水石山周辺の禁猟区設定は解禁前の十月末に設定される見込みである。設定区域は水石山を中心にした平市赤井横道地区を横断する林道と鉄塔東北電力塩田線の交差点から鉄塔線にそつて南へ赤井岳国有林西へ沢添えに表山国有林、また北へ中山国有林を峰つたいに県道小野新町－内郷線に至る線と、中山国有林を経て小玉に至る区域、約一千ヘクタールを禁猟区に設定するもので、遅くも十月末日まで設定することになつた。このため平林業事務所では来月の五日までに同区域を調査する一方❶設定区域の設定❷境界標の設置力所❸日英二カ国語による禁猟区の標示板の設置などを行う。同区域にはキジ、ヤマドリ、コジユケイ、ウサギが棲息しており、これらの野鳥獣を繁殖して観光地資源を保持するのがねらい。

ただし、畠作を荒らすイノシシだけは時別に駆除の許可を与える方針だといわれ、管理は原則的に国だが、実際には県が行うこのため県では毎年キジ、ヤマドリの放し、増殖を行うが、ことしは四十羽のキジを放す計画である。

防犯心得を家庭に配布
内郷防犯協

内郷市防犯協会と内郷署は秋季犯罪取締りの一かんとして二十五日家庭防犯心得チラシ九千枚を作成近く一般家庭に配布することになつた。チラシによる防犯心得は▽被害にかからないようにするために戸締りを厳重にして外出の時は隣近所で見張り部落には防犯連絡所を作る。また貴重品は確実に保管して現金はなるべく預金しておく▽被害にかかつたら現場はそのままにしてすぐ届ける。届けるときの要領は自分の住所、氏名と時間、場所など順序よく届ける▽盗まれても被害品を早くもどるように登録する。登録しないため自転車はすぐわからない自転車が警察署に二十台も保管されているが、籍がないので誰のものかわからないのがある▽押売りは、はつきり断わり、断わつても帰らないときは警察に連絡する▽少年補導の責任は両親にある。他人事のように思わずわが子の教育に反省を……。

祝 勿来公共職業安定所昇格

勿来市役所
市長 赤津庄兵衛
助役 品川一男
収入役 古川二郎

勿来市建設業新和会
会長 成瀬巳三
副会長 星初太郎
〃 中山みよ
会計 五十嵐金弥
〃 金成泰三
外会員一同

開店お知らせ

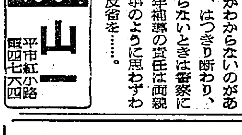
今般弊社は県下住宅難解消の一環として住宅の新築増築等を希望する御客様の為に住宅資金は勿論、一般資金の貸出を極低利で十月一日より業務開始致します何卒御気軽に御利用御引立の程を御願い申し上げます

昭和三十四年九月三十日

本店 平市鍛冶町二番地
福島県住宅金融合資会社
電話(呼)四五八八番
支店 勿来市植田町町後三八番地
電話(呼)五四三・三二七番

社員募集
新規開店に付き男子及女子社員多数採用
年令二十五才以上
履歴書持参
十月二日より三十日迄
随時午前十時迄来社を乞う
（委細面談の上決定）

質 山一
平市紅小路
電四七六四



一台で二台の働きをする
ノルウエー製 レグナ金銭登録機
◎加算・減算・乗算・中間合計
総合計自動印刷
数点売領収書自動発行（電動・手動兼用）
東北代理店 萩金庫商会
平市三十米大通り TEL・3352・2631

パンは開花亭

父政男儀九月二十九日死去いたしました
茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます
追つて告別式は十月一日午後二時から自宅に於いて相営みます

昭和三十四年九月三十日

平市鍛冶町一（いき成）
阿部信行
妻 阿部竹子
友人代表 加藤武久

迷ィ子ノ迷ィ子
ノサカナヤサン
肉とサカナの売場は店の向つて左スミに引つこんでしまつたものですから目につきませんが、どちらもイキのいい品を毎日、特別大安売りしています。
○豚並肉 百匁 三二円
○生さけ 百匁 三五円
木曜特売 汐いか百匁 七円
〃 寸胴鍋 一〇〇を九〇円
越
平市 電3141番
藤越

皆様の利益を図る店
大黒屋
社長 馬目勝次郎
平本店
平母店
明日臨時休業
皆様毎度ありがとうございます
明十月一日は商品整理のため、平本店と平母店は休ませて頂きますことを謹んで申上げます

味覚の秋
栄養豊富
生寿司
うなぎ蒲焼
洋食
大衆割烹
女中募集
金時
小名浜駅前
TEL 二二八 三二八

あ開けてニッコリ
職場の弁当!!
い・種々まじえた五色のおかず
う・うまいうまいと大評判
え・エンマ様もほめてます
お・おひるのサイレンがまちどうしい
2デシリットル（正一、一合） お酒 お通し付 七〇円
焼酎 〃 五〇円
ホルモンもつ焼 特大 一串 一〇円
おにぎり 大 三ケ 二〇円
とん汁 一杯 二〇円
急募 男女店員十名（十八才～二十五才）
明るい 純喫茶
中央さかえ
平市中央通り TEL4644

御神輿と太鼓
新調・修繕
平六・電二四八三
佐藤太鼓店

柳川なべ
大蒲焼
うな丼
秋の味覚
松茸入り
釜めし
出前迅速
江戸川
紅小路 電 2727・4845
才槌小路店 電・4846・3021

秋を踏みしめるはき心地
靴の御注文は
フカヤ靴店
平市中央通り TEL4668

布線計画の変更せまらる

実現むずかしい平小鉄道

石城地方の産業開発のため、三十年前から構想のあった片浜を一巡する鉄道、いわゆる平小鉄道はその後も地元常磐地方総合開発期成同盟会、地元市町村が毎年のごとく陳情運動を続けてきたが、ついに実現するまでに至っていない現状である。しかも最初の布設構想であった旅客本位の鉄道は最近のバス攻勢、また貨物もトラック輸送の進出によって、いよいよ実現を不可能なものとしており、当初の布線計画を変更しなければならぬ結果になっている。

平小鉄道は元小名浜町長の故小野晋平翁などの計画で進められ、布せつ陳情を行ってきたという三十年間の長い歴史が秘められている構想では国鉄泉駅から小名浜港、江名、豊間を経て平駅にいたる約十三キロを結ぶものだった。その後も当時の布線計画を基礎に小名浜臨港鉄道の実現、それに江名鉄道の完成によって計画の約半分は達成されたように見られていたところ、戦後バスの進出によって旅客は短かい区間を停車し、十分おきという間断のないバスの運転により食われ、鉄道の旅客運転は問題にならぬほどである。また貨物輸送もトラック運送の進出で両鉄道別用は採算上あまりよくない。とくに江名鉄道は中の作、江名漁港をひかえながら貨車積みには一たんトラックに積み、両鉄道を利用する時間があれば泉駅に運んだほうが料金も安くつくというのでほとんど利用者がなく、経営を一層困難にさせている。このような状況で江名鉄道から延長としてもバスとトラックの進出に食われて江名鉄道の二の舞いを踏むことになるため国鉄では鉄道よりも国鉄専用道路で輸送することが一番望ましい形だといっているほどで、鉄道布せつの実現には路線の変更をしない限り難しいものとなってきた。

常磐地方総合開発期成同盟会事務局ではこのことを心配❶江名中の作、豊間の各漁港まで鉄道引込線を布せつすること❷郡山方面の工場が小名浜港からの海上輸送するように働きかける❸地元常磐地方に工場を誘致して工場の数を増やすことや日鉄八茎鉱山を発展させ、一切の貨物を海上輸送とする——などの三点を主眼にした新しい路線構想を練り直している。この構想では現在の江名鉄道のように港内市場より高所にあるような布線は廃止しなければならないわけで、計画を振り出しにもどすことになったもよう。

地元県議一行が台風状況視察

県議会災害状況視察団の坂本浅次郎、下山田勇、越田和文雄の地元選出県議の一行は二十九日一時、県石城事務所で災害地の状況について事情を聞いた。

資本別連合組織に

常磐炭礦系の五単産

常磐労組大会　役員選挙の不手際で大荒れ

二十七、八の両日、常磐市湯本の自治会館で開かれた常磐炭砿労働組合第二十三回定期大会（一部昨報）の最終日は、常磐炭砿系の五単産を、資本別連合組織にすることを可決したあと、今大会最大のヤマとみられていた役員選挙に対する選管委の不手際が内郷、鹿島両支部から追求され、この問題をめぐり大会は大荒れに荒れた。

執行部が上程した「役員選出に関する件」で新任役員の承認を求めようとしたところ、内郷支部の保安専従者選挙に際し、富塚、小川両候補が同点の二百八十一票だったが、小川氏には四票の無効票が混入していたにもかかわらず再選挙を行なうことになったことは当選無効だと富塚派がさわぎ出し、選管委に詰めよったことから、いきり立った両派の組合員同志が激しい対立をみせ、一じは収拾がつかぬまでになった。たのさわぎの発端は、保安専従者選挙の結果、二人の氏名を書いて片方を消したが完全に消えておらない票が四票もあったと富塚派の代議員から異議申立がなされていたもので、選管委では投票者の消そうとした意志を尊重して有効と認めたと多数決で採決して、やっとケリをつけた。選挙問題が一応おさまったところ、鹿島支部では被選挙者二千三百六十六人に対して投票用紙が三十三票も多かったため、民同、革同の両派が開票場で、なぐるけるの暴力沙汰を演じたことに統制委員会が処分に出たことなどから両派の対立が深刻化し、そのまま両派の対立が大会に持ち出されて激しい応酬が交されるなど緊張した空気に包まれた。

しかし、選管委が公選法の場合でも投票数だけで有効とみられることがあり、有効にしたとその場をおさめて閉会までこぎつけることができた。

鹿島支部は内郷坑の閉鎖による配転で一挙に組合員がふくれたため実際の組合員数の把握ができなかったことが原因とされ、選管の不手際が追求されるという、執行部ののとんだ黒星を重ねた大会最終日であった。

なお、組織を強化するため常磐系の常磐、茨城、多賀、長倉、内郷の五単産を一本にまとめた資本別連合常磐コンツエルンを結成することを採択、明年五月までに結成することになった。

常磐交通などが受賞

労仂衛生に功労の個人、事業所

労働衛生に功労のあった人たちの表彰が福島労基局関係は、来月三日郡山市公会堂、平労基署では七日平商工会館でそれぞれ表彰式を行う。平管内でこんど受賞するのは常磐交通と常磐炭砿病院長鈴木芳彦氏の一団体一個人が努力、功績で福島局長賞を受けるほか、県安連会長賞三人と小名浜臨港、常磐共同火力、日鉄鉱業八茎鉱業所など三団体と二十三個人が平署長賞を受賞する。受賞者名は次のとおり。

局長賞（努力賞）常磐交通株式会社（野崎満蔵社長）（功績賞）常磐炭砿磐城砿業所病院長鈴木芳彦

県連協会長賞　◇荒田てい二（大日本勿来炭鉱取締役）◇福田芳太郎（品川白煉瓦湯本工場労務課長）◇林武麿（古河好間炭鉱労務課長）

署長賞　◇小名浜臨港鉄道株式会社（浦田文二郎社長）◇常磐共同火力株式会社◇日鉄鉱業八茎鉱業所

平地区協会長賞　箱崎正孝（平客貨区）新妻孟夫（平保線区）岩本寅夫（清水建設飯川出張所）谷山啓子（品川白煉瓦湯本工場）早川和子（片倉工業平製糸所）佐藤律子（昭和よう業）鈴木司一（東北電力平営業所）中村彦治（呉羽化学錦工場）小野寺信雄（〃）杉山英（〃）武田竹夫（日本水素小名浜工場）水下正光（〃）和田一夫（大昭二坑）猪狩伝（磐城セメント四倉工場）堀明（福島窯業）宮本敏（常磐炭砿）小松崎五郎（常磐交通）永山雨子（東北ネヂ）黒沢博（菊多運輸）安井信雄（岡本ゴム福島工場）荒川正守（大阪造船）箱崎知也（小名浜運送）佐藤保精（平駅）

坑内衛生に尽力

功労賞の鈴木氏

福島労基局長から労働衛生のために尽した常磐交通と常磐炭砿病院長の鈴木芳彦氏が晴れの表彰を受けることになるが、常磐交通では自動車乗務員の目に対する保護、色盲、近視の発見につとめるほか血圧測定を定期的に行った。また車掌に対する生理休暇も十分なる調査と指導で措置し、労働衛生と安全運転のために努力したものである。

また鈴木氏は炭鉱の熱中症の研究のほか坑内の冷却機を採用して坑内衛生の改善、坑内じんばいの研究によって湿式機を採用させ、作業の条件の改善などに功績のあったもの。

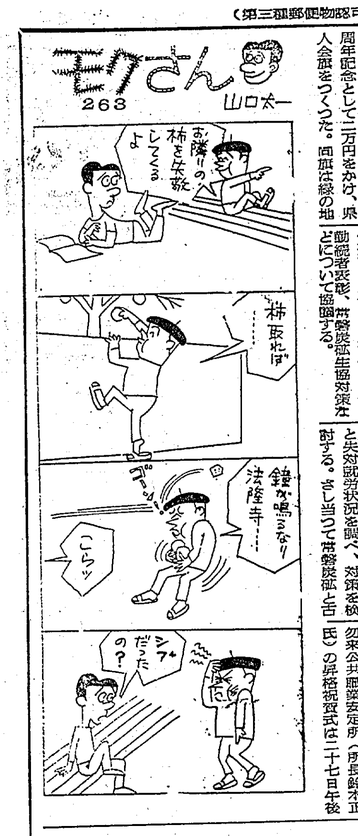
茨城県人会で会旗を作る

創立四十五周年を迎えた茨城県人会＝会長色川光以氏＝は、四十五周年記念として二万円をかけ、県人会旗をつくった。同旗は緑の地の真中に白くサクラ模様に抜き、その中に県章をあしらっているもの。なお同会では来月中旬記念祝賀会を行うが、その席上披露することになっている。

【写真は県人会旗】

常磐商工会の常任委員会

常磐市商工会議所の常任委員会は三日午後一時から同所会議室で開き全国サービス強化運動、三十四年度文化祭、永年勤続者表彰、常磐炭砿生協対策などについて協議する。



モクさん 263　山口太一

お隣りの柿を失敬してくるよ
柿取れば……
ゴーン
鐘が鳴るなり法隆寺……
こらッ
シブかったの？

臨時職業相談室を開設

好間　常磐

平職安、炭鉱離職対策の一環に

平職安では二十九日、管内市町村職業担当員を集め❶日雇労務者の常用促進❷石炭関係離職対策❸不法求人と人権防止などについて会議を開いた。

まず、日雇労務者の常用促進には多くの困難があるが、毎月一回を日雇労務者に適職をあっせんする窓口相談を開設して、常用化をはかることになった。石炭関係の離職者数は完全に把あくできないし今後も増加することが考えられるため、離職者の失業保険受給状況と失対就労状況を調べ、対策を検討する。さし当って常磐炭砿と古河好間炭鉱の二カ所に臨時職業相談室を開設して就職あっせんを行う。また最近の一部産業の好転と炭鉱不振によって、常磐地方に不正業者の求人、いわゆるモグリ求人が横行しており、この対策を考えなければならないが、地元市町村がこうした不正求人を発見するように協力してほしいなどを中心に対策を検討した。

昇格の祝賀会

勿来職安

勿来公共職業安定所（所長鈴木正氏）の昇格祝賀式は二十七日午後一時から同所に関係者約六十人を迎え盛大に開かれた。同所は昭和三十年十月一日から平公共職業安定所植田出張所として発足したものであるが、同所の利用者が増大したので地方時事体の陳情によって七月一日から勿来公共職業安定所に昇格となったもの。

学校対抗の運動会

平市内の11小学校が参加

平市立学校連絡協議会主催の第九回市内小学校体育大会は、一日午前八時三十分から平第一小学校グラウンドに市内十一校の六年生約一千七百人が参加して盛大に開かれる。当日は八十メートル競走のほかにボール投げ、巾とびなど学校対抗があり、四十チーム編成の各校学級対抗の四百リレーも行われる。また模範演技として一小と三小の平均台、五小、夏井、高久小のとび箱、二小と赤井それに豊間小のマツトワーク、四小と六小の学校音頭、四小、高久小、夏井小の綱引き、五小と豊間小の紅白玉入れ、草野小の自校体操、赤井小の相思盆踊りなど特別演技も披露する。

錦中が優勝

勿来市内中学の駅伝競走に

中体連勿来支部主催の第一回勿来市内一周駅伝競走は二十八日、田人中学校を含む勿来市内の六中学校が参加して行われた。コースは勿来市錦中学校を出発し、山田街道から井戸沢ー川部ー窪田を経由して錦中学校にゴールインする三十四キロを錦中が一時間二十七分二十三秒の記録で優勝した。順位つぎの通り。

❶錦中一時間二七分二三秒❷勿来二中一時間二八分五四秒❸川部中一時間二九分三五秒❹山田中❺田人中❻勿来一中❼植田中

四倉小で楽しい秋の運動会

四倉小学校の秋季運動会は台風十五号の去った二十八日、秋晴れの好天に恵まれた下で盛大に繰り展げられた。当日は約一千七百人の児童が赤、白に分かれ、紅白球入れ、綱引き、豊年みこし、力を合せて、南国土佐を後にして、県民体操など六十種目を児童はじめ父兄たちが競技、楽しんだ。また、この日は町内の七十才以上の老人を招待して〃宗拾い〃など催したまたPTAの民謡踊り、民踊愛好会の常磐炭砿節など数曲による手踊りを披露、約二千人からの観衆をわかせた。

【写真は豊年まつり＝三年男子】

平農改推進員の協議会

平地区農業改良推進員協議会は来月一日から五日まで管内で協議会を開き稲作十傑競作会開催などについて打合せする。開催日程次の通り。

▼一日…四倉、好間、小川、大野（四倉町）▼二日…大浦（四倉町）、夏井、高久、神谷（平市）▼三日…赤井（平市）▼五日…豊間、草野、飯野、旧平（平市）

風雲の戦国奇談

孤独の青年剣士の生涯

三夜東映　上映中

「美男城」

物語＝濃霧が天地をつつんでいた。

しかし、いつの間にかーかん木のしげみが浮き上り、丘が見えー昨日まで血なまぐさい戦に明け暮れていた関ケ原に朝が訪れていた。

累々と横たわる人馬の死骸、その屍の間をピョンピョン兎の様に飛び歩いている少年がある。ボロを纏った捨て子の宗太郎である。

彼はふと無人の荒野に人の気配を感じた。

総髪に灰色の着流し、異形の浪人が近ずいてくるのを見た。御堂主馬之介、これが浪人の名である。

関ケ原の決戦で、徳川方が勝利を得た裏には、美濃の国日坂の城主、伊能盛政の大阪方に対する裏切りがあった。しかし誰れ一人としてこの裏切りの蔭にあるものを知らなかった。そして主馬之介こそ、裏切りの張本人盛政の子であった。戦国に生きる武士の一人として、この父の破廉恥な行為は死にまさるものだった。主馬之介は一歩一歩虚無の深淵に追われていった。

その胸にはいつしか父の殺害が秘められていた。主馬之介は日坂城にもどるため宗太郎に馬を頼んだ。

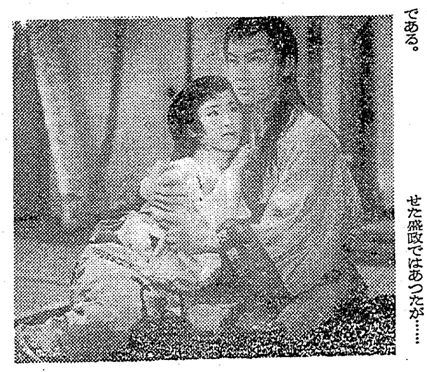
今は父への愛も失い、唯一人孤独の道を歩む主馬之介は、父も母も知らず天涯孤独の宗太郎になにか共通の感情を覚え、再会を約してわかれた。

一方徳川家康は勝利をもたらせた盛政ではあったが……

解説＝「源九郎颯爽記」「紅顔無双流」など柴田錬三郎原作になる、一連の異色時代小説の映画化で、このほどブルーリボン大衆賞を獲得、演技面にいちじるしい進歩を示す、中村錦之助の体当り熱演が期待される話題作である。

しかもメガホンをとるのはベテラン佐々木康監督で、「富士の夜襲」以来、二年半ぶりに錦之助と顔を合せ、その新しい演出が期待される。

キャスト陣は非凡な剣の使い手で、美貌孤独の青年武士御堂主馬之介に中村錦之助をはじめ主馬之介を慕う三人の女には、朝路丘さとみ、美尾姫大川恵子千草桜町弘子の、東映若手三羽烏が顔をそろえる他、名子役植木基晴、それに徳田研三、山形勲、柳永二郎、三井弘次、加賀邦男、原健策、阿部九州男、徳大寺伸などの演技派ベテラン陣が総出演する。



NHK第1【今晩】

6・00 子供の時間
40 スポーツだより
7・15 録音ニュース
30 浪曲ドラマ
8・02 即興劇場
30 希望音楽会
9・00 きょうのニュース
35 人と話題
10・10 明日開く窓
35 歌は結ぶ
11・10 私は笑いたい
40 夢のハーモニー

ラジオ福島

6・00 童話の時間
45 音楽の小箱
7・10 録音ニュース
30 歌謡百景
8・00 素人物まねコンクール
30 演芸会「落語」
9・00 物まね勝抜き歌合戦
30 リズムシエーカー
10・05 浪曲「花と龍」
45 夜の調べ
11・05 銭形平次捕物百話
25 ミツドナイトコンサート

【明朝】

↓

5・05 フランス格言集
30 あの雲越えて
6・15 村の広場
40 茶の間
7・20 県民の時間
40 朝の訪問
8・05 ギター名曲集
45 うたのおばさん
9・10 主婦日記
35 メロデイーにのせて

↓

5・30 朝の歌謡
45 農家の皆さんへ
6・15 おはようコーラス
30 歌とおしやべり
7・15 朝の童謡
35 朝のメロデイー
8・05 お早よう皆さん
35 ママの日記
9・15 チヤツカリウツカリ夫人
30 思い出のメロデイ

NHKテレビ【今晩】

6・00 漫画映画
35 職場に生きる
7・15 バス通り裏
30 上方お笑い劇場
8・00 イタリア民謡祭　ダークダツクス

【平市】

★平館　六日迄　電[illegible]
五、四〇 乙女の祈り
七、一五 若い素顔
八、四五 銀座旋風男

★平新東宝　六日迄　電[illegible]
七、三 殺人魔の接吻
八、三六 九十九本目の生娘

★世界館　六日迄　電[illegible]
七（二） 都会という港
八、四三 お役者鮫

★東映劇場　六日迄　電[illegible]
六、三六 べらんめえ探偵娘
八、三二 恋山彦

★民劇　六日迄　電[illegible]
六、三〇 大学の二十八人衆
八、一七 ある日わたしは

★三夜東映　六日迄　電[illegible]
六、一六 夜霧の南京街
七、三六 ふり袖ざくら
八、四四 美男城

★聚楽館　二日迄　電[illegible]
七、〇〇 手錠のままの脱獄
八、三〇 無頼の群

【常磐市】

★ひかり座　五日迄　電[illegible]
六、三 真夜中
八、四四 女の一生

湯本座　五日迄
私は死にたくない
虎鮫作戦
サツチモアは世界を廻る

【四倉】

★国際劇場　三十日迄
六、三〇 崖
八、三五 初恋

★海盛座　三十日迄
六、四〇 サザエサンの結婚
八、三〇 底抜忍術合戦前篇

★東宝　三十日迄
六、四〇 底抜忍術合戦
八、三〇 サザエサンの結婚

銘菓　平凡　発売中

ナイトショウ

★東映劇場　一日迄
二、一〇 風花

★世界館　一日迄
一〇、三〇 浅太郎鴉

【勿来市】

▼植田ロマンス　六日迄
大酋長
見知らぬ渡り者

▼植田館　二十九日迄
南国土佐を後にして
おヤエの女中と幽霊

▼中央館　三日迄
海から来た男
狂った欲望

▼菊多館　六日迄
女体混乱　接吻の谷間
千代田城炎上
新吾十番勝負（二部）
里見八犬伝（一部）
謎の惨劇

★第二いわき　四日迄
六、三〇 ジャン有馬の襲撃
七、三〇 月光仮面
九、〇〇 江戸ッ子判官と振袖小僧

▼錦映劇　四日迄
六、三〇 世紀の御成婚
七、三〇 鮮血の乳房
九、〇〇 [illegible]

難病克服の御相談には是非一度
佐々治療所
平市鍛冶町一九

D.P.
カメラとシネ
冨士商会
電4744

クリーニング
洗張・防水
小松崎
平郵前・電3343

佛具
平市新川町
橋本屋

打身・神経痛・ぢ
婦人病・中風の名湯
電話一つでサービスカー
がお迎えに参上致します
静養には快適
池の湯
磐城市江名　電375

ぼのとんかつ大寅
平市銀座通り　電二九六八
出前迅速
カツライスの部
松ライス　一三〇円
竹ライス　一八〇円
梅ライス　二三〇円
かつ丼の部
並かつ丼　一五〇円
上かつ丼　二〇〇円

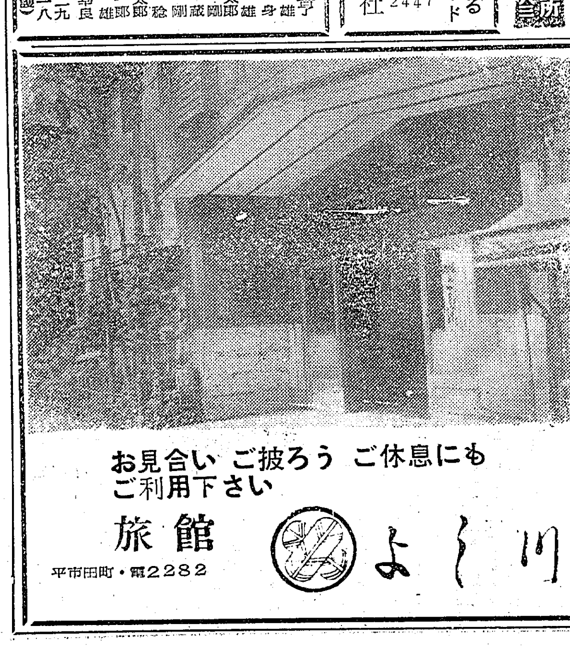
急募
配管工　一名
自動三輪車免許証を有する者　優遇す
山崎ポンプ店
電話五、四〇〇番

銀座の人気者
喫茶　バー
花束
（酒喜屋ウラ）

大黒風呂釜
渡辺工業所
電（平）四五〇一

営業案内
誠実と確実
効果を誇る
新しいセンスで喜ばれる
シネマスコープ・スライド
アドバルーン
街頭宣伝
其他沿線看板の他一般広告
高砂広告社
平市三丁目大通り
TEL 2447

財団法人
松村病院
平市南町23　電（代表）2161
外科
院長　松村亭
整形外科部長　堀野愛雄
性病科医員　浅野幸身
内科部長　高木浩雄
胃腸科部長　四戸除太郎
神経科部長　坂本剛
呼吸器科部長　金子茂蔵
精神科部長　坂本稔
産婦人科部長　佐藤除太郎
放射線科部長　四戸一郎
臨床検査部技師長　池田繁雄
薬局技師長　佐藤吉良
薬局長　宇佐見幸
城東分院　平市手掴町二九
城南分院　平市小太郎町一八
◉入院随時（完全給食・完全看護）



秋は結婚のシーズン！
お見合い　ご披ろう　ご休息にも
ご利用下さい
旅館　よし川
平市田町・電2282

ご贈答に
平磯名産
貝焼
鰹節・貝焼の缶詰・折詰仕出し
松本屋
平市四丁目　電話2213

十月生募集
毎月五日入学
昼間
夜間
公認
ニュースタイル編物手芸学院
平市十五丁目
電話（平）三、九九五

まそば　と　寿司　宴会場の　酒菜春

鶴仙
ツルセン
醸造元　合資会社
松吉屋酒造店
平市平窪　TEL2210